

神高SSH通信2016

SSH通信とは？

本校は平成 16 年度から文部科学省より SSH の指定を受け、さまざまな事業を展開しています。本校の 1 期目 (3 年間)、2 期目 (5 年間) は終了し、今年度は 3 期目 (5 年間) の 4 年目を迎えています。SSH 通信では SSH の取り組みを紹介し、皆さんの活動を活性化するのが目的です。SSH 事業に関する様々な情報を発信していますので必ず目を通し、また保護者の方にも読んでもらいましょう。さらに、本校 HP にも随時この通信を掲載していきますので、そちらもどうぞご覧ください。カラーで閲覧できます。

神戸高校 HP : <http://www.hyogo-c.ed.jp/~kobe-hs/>

SSHとは？

SSH (Super Science High school : スーパーサイエンスハイスクール) とは、文部科学省が先進的な理数教育等を行う高校等を指定し支援する事業で、その趣旨は「高等学校等における先進的な科学技術、理数系教育を通して、生徒の科学的能力及び技能並びに科学的思考力、判断力及び表現力を培い、もって、将来国際的に活躍し得る科学技術人材等の育成を図ることとする。」とされています。そして、指定された学校は国から多額の補助金を受けてその活動を展開します。

SSH 指定校は全国で「約 200 校」(平成 28 年度)あり、今年度は、兵庫県では本校を含めて「8 校」(神戸高、尼崎小田高、明石北高、六甲アイランド高、加古川東高、豊岡高、武庫川女子大附属高、龍野高)が指定を受けています。

ちなみに、文部科学省が指定をしていますが、文部科学省が所管する国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) が、指定校に対し、研究開発を行う上で必要な経費等の支援をしています。

本校は、「8つの力」の育成を目指しています

本校では、SSH 事業の対象である生徒の皆さんに、将来国際社会で活躍してもらいたいと期待しています。そして、そのために必要な力を「グローバル・スタンダード (8 つの力) 」と名付け、この育成のためにさまざまな事業を展開しています。

8つの力

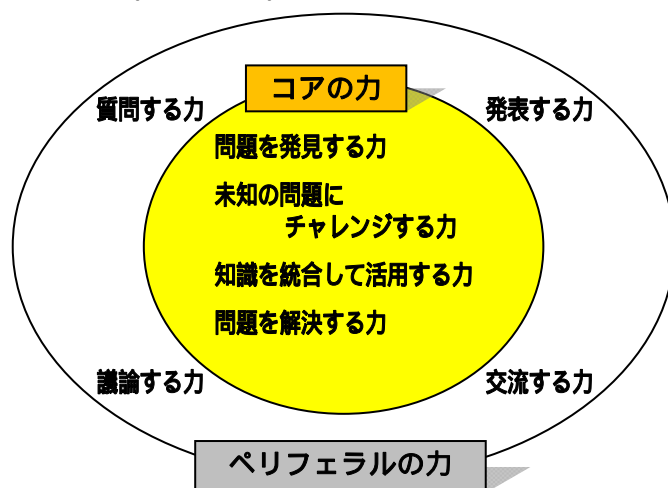
コアの力 (4 つ)

- ・問題を発見する力・未知の問題にチャレンジする力
- ・知識を統合して活用する力　・問題を解決する力

ペリフェラル*の力 (4 つ)

*周辺領域のこと

- ・質問する力　　・議論する力
- ・発表する力　　・交流する力



SSH事業の情報

SSH 関連事業の情報はこの SSH 通信はもちろん、主に以下の場所で掲示・紹介されていますので是非これから注意して見てください。これらの SSH 関連事業の質問、問い合わせは総合理学科まで。

科学館 1F と 2F (課題研究等のポスターを掲示 , 大学パンフレットなどを設置)

生徒昇降口 掲示板 (SSH 通信を掲示)

総合理学科職員室前 掲示板 (SSH 通信、イベントなどのポスター等を掲示)

総合理学科職員室と新職員紹介

総合理学科の職員室は職員室のすぐ隣(西側)にあります。また、総合理学科職員室前には、専用掲示板を設置しています。専用掲示板にはSSH通信をはじめ、SSH関連事業の紹介、科学系オリンピック、その他イベントなどのポスター等を掲載します。こまめにチェックし、興味関心のある企画やイベントがあれば、積極的に参加して下さい。

平成28年度の総合理学部職員を紹介します。(教員6、事務員2)|

氏名略(生物1名) (化学1名) (物理1名)
(情報1名) (英語1名) (実習教員1名)
(事務員2名)



総合理学ライブラリの案内



科学館2階理科講義室内に、講談社ブルーバックス100冊の科学館ライブラリーを設置しています。これらの本は、ブルーバックス創刊100周年を記念して講談社から寄贈を受けたものです。本の選定は、みなさんの役に立つようにと神戸高校の先生方にさせていただきました。さらに、自然科学系の雑誌や、科学の基本的な事項を英語で説明した事典も置いています。これらの事典は、英語で研究発表をする時や、英語でポスターを作成する時に役立つと思います。

昼休みや放課後に、興味の湧いた本を自由に閲覧してください。また、課題研究などのテーマの周辺の学問的基本事項を学習するために利用するとよいでしょう。なお、貸し出しは行っていません。この部屋の中でのみ利用してください。借りたい人は、同じ本が図書室にもありますから、そちらで借りてください。今後、教職員のみなさんや卒業生から寄贈を受けるなどして蔵書を増やしていきます。

第15回日本再生医療学会総会で神高生「プラナリア」班が最優秀賞を受賞しました！

日本再生医療学会総会が3月17日(木)~3月19日(土)の3日間、大阪国際会議所で行われました。3月19日(土)には、近畿のSSH指定校の高校生がポスター発表し、神戸高校からも「プラナリアの再生と記憶」、「地衣類に含まれる抗生物質の同定」の2班が参加しました。日本再生医療学会の会長である大阪大学大学院医学研究科教授の西田幸二先生をはじめ大学、研究機関の先生方の厳正な審査の結果、「プラナリアの再生と記憶」が最優秀賞(1位)に選ばれました。また、「地衣類に含まれる抗生物質の同定」も5位に入賞しました。最優秀賞を獲得した「プラナリア」の班は、ホールでの口演発表を行い、大学の先生方からの質疑に答えました。表彰式では、西田会長からトロフィーと賞状、副賞もいただきました。近畿のSSH校が参加したレベルの高い発表会でしたが、本校生も素晴らしい発表を行い受賞したことは大変喜ばしいことであると思います。



最優秀賞を受賞した「プラナリア」班



「プラナリア」班の口演発表



5位入賞した「地衣類」班